



理工学ライオンセンターニュース

No.7 1999.7 / 8

7・8月の開館時間

カレンダーの見方

□	...通常開館(月～金:8:45～21:00 土:8:45～18:00)
■	...短縮時間(月～金:8:45～18:00 土:8:45～16:00)
■	...閉館

8月1日(日)～
8月7日(土)
は、一斉休暇のため
休館です。

1999年7月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

1999年8月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

夏季長期貸出を以下のように実施します

* オーバーナイト扱い、特別貸出扱いのものは除きます。

また、他地区からの借用図書はその地区の貸出規則に従います。

1. 貸出冊数

通常どおり(学部生7冊、大学院生10冊、教職員30冊)

2. 受付期間

貸出期間が通常2週間のもの 7月16日(金)～9月17日(金)

貸出期間が通常1ヶ月のもの 7月1日(木)～9月1日(水)

3. 最終返却日

10月1日(金)

春学期末試験に伴う現物資料取り寄せサービスの停止

春学期末試験に伴い、7月3日(土)～17日(土)の期間、塾内他地区のメディアセンターから図書を取り寄せるサービスを停止します。

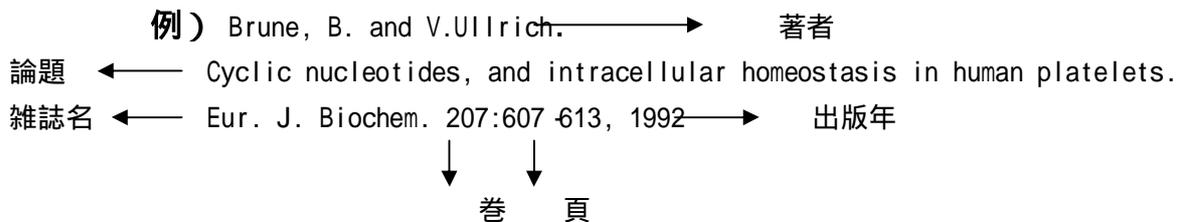
7月1日より、カラーコピーの料金に変更になりました

新料金は、1枚70円です。ただし、カラーOHPの料金は変わりません(1枚300円)です。

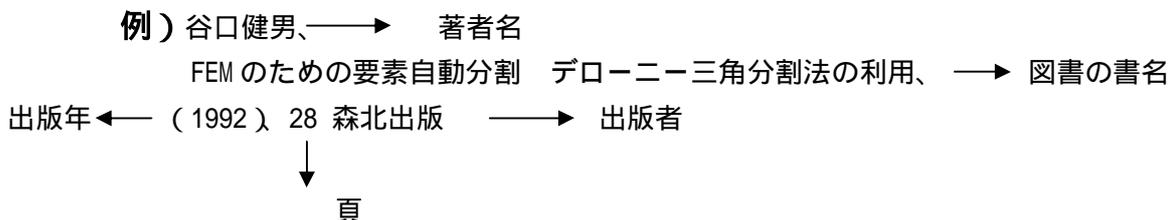
引用文献の見方

引用文献にあがっている論文を OPAC で探そうとして、どれが資料名（雑誌名・書名・会議録名）なのか迷ってしまった経験はありませんか。また、OPAC ではほしい資料を所蔵しているかどうかを検索することはできますが、論題からは検索できませんのでご注意ください。慶應に所蔵がなく、文献取寄せをする場合は、下記の例を参考に申込用紙の指定欄に正しいデータを記入してください。

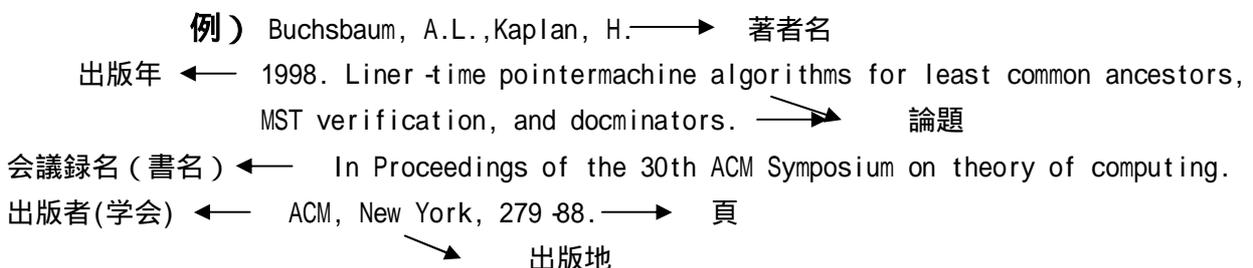
雑誌論文（特徴：VOL. NO. / 巻号、P./頁、出版地等の表示があります）



図書（特徴：Ed. / 編、出版地、出版者、等の表示があります）



会議録（特徴：Symp. (Symposium) Conf. (Conference) / シンポジウム・会議、回次(th / 回)、開催地、開催年月日等の表示があります）



特許 (特徴 : Pat. (Patent) / 特許、国名の略称、特許番号、発行年 等の表示があります)

例) 三菱マテリアル. → 著者名 (特許権者名又は出願人名)
発明者名 ← 西田耕一、矢野信. 複合粉碎システムの制御方法. → 発明の名称
特開平 6-39308. → 特許番号、種類、国名 *注
発行年 ← 1994-02-15. (CD-ROM) → 媒体
*注 (日本の特許を和文論文において参照する場合は、国名の記述は省略してもよい)

例) Brides, R.P. → 著者名 (特許権者名又は出願人名)
発明の名称 ← Group operated circuit disconnect apparatus for overhead electric power lines.
国名 ← U.S. Patent 5,483,030. → 特許番号
1994-05-10. → 発行年

学位論文 (特徴 : Ph.D. Ph.M. / 博士、修士論文、大学名、学位取得年 等の表示があります)

例) 安居輝人. → 著者名
論題 ← POU 転写因子、Epcoc-1 変異マウスの作製. 大阪. → 出版地
大学名 ← 大阪大学、1994. 141p. 博士論文 → 学位論文の種類
↓ ↓
出版年 総ページ

例) Altman, S.J. → 著者名
論題 ← Behavior of nutrients in groundwater of an agricultural valley and its riparian zone.
出版地 ← University Park, Pennsylvania State University. → 大学名
出版年 ← 1994, 366p. Ph.D. thesis → 学位論文の種類
↓
総ページ

Technical Report (特徴 : 機関名等の略称、数字 等の表示があります)

例) 衛藤基邦、石山新太郎. → 著者名
レポート名 ← 炭素複合材料を用いた HTTR 用制御棒の開発 (). 東京. → 出版地
出版者 ← 日本原子力研究所、1996, JAERI Research 96-043, 16p. → 総ページ
↓ ↓
出版年 レポート番号

お願い

最近、文献複写による取寄せサービスの利用が増加しています。文献取寄せを申し込まれた方への到着の連絡は原則として研究室に文書で行っていますが、他の方法を希望される場合は申込時にご相談ください。複写依頼先へは期限内に料金を支払う必要がありますので、到着の連絡を受けたらお早めに貸出カウンターでお受け取りください。

なお、文献は平均して申込日から約1週間~10日で到着しますので研究計画の目安にしてください。

利用説明会のアンケート結果から

メディアセンターでは毎年4月、5月に、主に研究室単位で利用説明会を開催しています。今年も62研究室457人の方が参加されました。説明会終了後には簡単なアンケートにご協力いただき、説明会に限らず、日頃利用して思うことをご意見としてうかがっています。それらを集約した結果、数の多かったものをここにいくつかご紹介したいと思います。

- ・開館時間を延長してほしい
- ・休日も開館してほしい
- ・閲覧スペース [机、椅子の数] を増やしてほしい
- ・[学生用の] コピー機の台数が少ない
- ・データベース検索サービスをネットワーク上でできるようにしてほしい
- ・古い年代の文献もパソコンで検索できるといい
- ・理工学以外の本も置いてほしい
- ・マナーの悪い(席とり、おしゃべり)学生がいる
- ・表示(館内の案内図など)をわかりやすくしてほしい

こうした要望は、すでに一部実現しているもの、すぐに改善できるもの、実現可能であるが準備期間を要するもの、予算・その他の問題から当面は実現が難しいもの、に分けられますが、少しでも利用しやすい環境づくりを求めて、今後も前向きに努力していきたいと思えます。

なお、今年の説明会は、“自分で端末を操作したかった”という昨年のアンケート結果を尊重し、講義とデモ中心のやり方を改めて、カウンター周辺にある検索用端末を使った実践的な方法で行いました。

~~~~~ **図書館を使いこなそう** ~~~~~

他キャンパスの図書を借りたい!

自分のどうしても読みたい本が「当センターで貸出中だけど他キャンパスでは在架」だったり、「他キャンパスの図書館にしか所蔵がない」という場合、皆さんならどうしますか?

がんばって借りに行く?                      諦める?

SFC 所蔵の場合など、の方法は大変ですよ。だからといって諦めてしまうのはまだ早い!

そこで今回は第3の方法をお教えしましょう。「塾内他地区所蔵資料借用」というサービスを使う方法です。

まずレファレンスカウンターにあるピンクの申込書に1冊につき1枚漏れなく記入して提出してください。

OPAC で在架になっている図書の場合、数日程度で所蔵地区からご希望の図書をお取寄せします。E-mail・研究室への文書連絡・館内掲示・電話連絡のいずれかの方法で申込者に到着の連絡をしますので当センターの貸出カウンターにお越しください。取寄せた図書は矢上での貸出・返却手続きが可能になります。

サービスの利用にあたっての注意点をあげておきましょう。      貸出冊数などの貸出規則は所蔵館の定められたものに従います。雑誌はこのサービスの対象外です。日吉メディアセンターや経営管理研究所図書室、看護短大所蔵の資料は取寄せできません。      テスト期間中はこのサービスを停止します。

貸出中の図書でも予約しておいて返却され次第取寄せすることができます。大いに活用してくださいね。

~~~~~ **Ru** ~~~~

発行 慶應義塾大学理工学メディアセンター

Info@lib.st.keio.ac.jp

